

## ラジコン式下刈り作業機の現地検討会の開催について

令和 8 年 1 月 30 日  
林 野 庁  
関 東 森 林 管 理 局  
福島森林管理署白河支署

近年、主伐・再造林が増加し、下刈等の保育作業も比例して増加しております。

下刈作業については、主に夏季に行われ、炎天下の傾斜地において、人力による刈払機を使用した過酷な作業であること、ハチ刺されやマダニ感染症のリスクが高いこと等、高い労働負荷に加えて危険を伴う作業となっているため、下刈り作業の省力化・軽労化や安全性の向上を図る必要性が高まっています。

これらのことから、ラジコン式下刈り作業機『山なみ傾子』の実演・操作体験を通して、下刈り作業の負担軽減に資することを目的とし、本現地検討会を開催します。

### 1. 開催概要

日時：令和 8 年 3 月 11 日（水曜日）

午前 10 時 00 分～午後 12 時 00 分（小雨決行）

受付は午前 9 時 30 分から開始します。

場所：関東森林管理局 福島森林管理署白河支署管内

福島県白河市表郷内松字滝ヶ沢国有林 1165 林班は小班

（別添案内図のとおり）

ラジコン式下刈り作業機『山なみ傾子』の実演・操作体験を行います。

### 2. 取材申込方法

検討会での取材を希望する場合は、令和 8 年 3 月 6 日（金曜日）までに下記の担当者まで御連絡をお願いします。

### 3. 参加予定者

県、市町村、林業関係機関、林業事業体、県内森林管理署等（計 50 名程度を予定）

#### 4. その他

- (1) 発熱等の症状がある方の参加はご遠慮ください。
- (2) 長靴、保安帽及び雨具等を準備のうえ、林地を歩ける服装で参加ください。
- (3) 現地検討会における使用機械は、筑水キャニコム社製のラジコン式下刈り作業機『山なみ傾子』で、上り下り傾斜 40 度はもちろん、等高線方向の作業も 40 度に対応でき、最低地上高を高くしたことから、凸凹や根株等も乗り越えます。刈幅も 1m としたことから、植栽間隔の変更や植栽木損傷の恐れが少なくなりました。



#### ▼お問合せ先

林野庁 関東森林管理局 福島森林管理署白河支署 業務グループ 総括森林整備官  
〒961-0074 福島県白河市郭内 128-1  
TEL : 0248 (23) 3135 (代表)  
Email : ks\_shirakawa\_postmaster@maff.go.jp



# 案 内 図

